

おかいもの おかいもの

対象の児童・生徒

- ・身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることをねらいとする児童
- ・対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることをねらいとする児童

ねらい

- ・教材に注意を向け、手を伸ばしたり触ったりして形を捉えようとする。
- ・手渡された教材に手を伸ばす、教員と目を合わせる、などの動作で応えようとする。
- ・「長い」「丸い」「赤い」などの形容詞に触れ言葉のイメージを広げる。

教材の作り方

- ① 模型を用意する。新聞紙やフェルトなど様々な素材を使って違いを出す。既製品も活用する。
- ② 買い物をする児童の順番を示すための、買い物メモを作成する。イラストと文字で表す。
- ③ 前に出て買い物をする児童以外にも、待っている児童が同じ活動をできるように、一人一冊、品物選択用のファイルを用意する。ラミネートしたカードを使う。
- ④ 最後に支払いをするためのお札と、お札を置くためのトレイを作る。持ちやすいように厚みのあるカードで作る。トレイには滑り止めを付ける。

教材の使い方



買い物を
する品物の名
前や形を事
前に示す。
買い物の順
番を数字で
示す。



2種類
の模
型を見
て、触
れて確
かめ
る。メ
モと同
じもの
を選
択する。



店員の「く
ださい」の
言葉を聞い
て、商品の
代金を払
う。



「まるい
ね」など形
を表す言葉
を添えて説
明する。